

さいたま市立東岩槻小学校 学校だより 12月号



# すわっ子だより

学校教育目標 ともに伸びる子  
かしこく ゆたかに たくましく  
令和6年11月27日(水)  
第8号 発行責任者 川添 倫義  
在籍児童数156名  
<http://higashiwatsuki-e.saitama-city.ed.jp>

## 生まれてきた理由

校長 川添 倫義

以前、次のような文章が目にとまりました。

「・・・『医者になりたい』というの、『人を元気にしたい』というのが本質として先にあるべき。というの、医者になりたくて命がけで勉強したのに、もしなれなかったら、その人のショックって半端じゃないと思うんですよ。でも、『人を元気にしたい』という思いで頑張っていたなら、医者じゃない選択肢もあるわけです。本質を育むということを、子どもたちだけでなく、先生方にも大切にしてほしいと思います。・・・」(引用文献：2022年 教師のための共済フォーラム9 リレー連載先生と私 第34回 ミュージシャン土屋礼央さん)

本校の先生方数人に「先生はなんで先生になったんですか？」と聞いてみました。すると、それぞれの経験談で共通していたのは「子どもが育つことの喜び」でした。確かに、児童が下校した後の本校の職員室では、「こんないいところを見つけたんですよ。」「〇〇ができるようになったんですよ。」といった先生方の会話がよく耳に入ってきます。

「トムソーヤの冒険」の作者「マーク・トゥエイン」は、「人生で最も大切な日は、生まれてきた日と生まれてきた理由が分かった日である。」という言葉を残しています。子どもたちが、「人を元気にしたい」・「育つことの喜びを感じたい」等、自分の「生まれてきた理由」を考え、気付くことを願いながら、日々活動をしている様子を眺めています。

学校評価のご協力ありがとうございました。東岩槻小の児童の成長は、保護者の方々、地域の方々を始め、多くの方々に支えられていると感じ、感謝の念に堪えませ

ん。